

吾妻山砂防通信

第40号



吾妻山山系に沈む夕陽
(15/3/15撮影)

砂防を知ろう!

松川遊砂地

おすすめスポット④ もうすぐ完成予定、「遊砂地」整備事業。

松川は吾妻山に源を発し、福島市北部を流れて阿武隈川に合流する延長約31kmの川で、流域内には、国道、鉄道、新幹線など主要な交通網が分布し、下流域では市街地化も進んでいます。流域では、山間部での土砂崩落や福島市街地での土砂流出に伴う洪水氾濫等の災害が繰り返し発生していたことから、昭和25年から、国が砂防事業を行っています。上流部における「砂防堰堤」の整備から着手し、昭和39年からは「流路工」(前号のこのコーナーでご紹介！)を整備、昭和63年からは「遊砂地」の整備を進めてきました。

「遊砂地」は、市街地より上流の谷出口で、河川の流路を広くしておくことで、大量の土砂が流れてきた場合に、一時的に土砂を受け止めその威力を弱め、街の中に一気に流れ込むことを防ぎます。

「松川遊砂地」は、流路工上流端(長老橋下流付近)から安養寺堰堤までの区間で整備し、床固工の設置、河道整備、護岸整備を行ってきましたが、平成26年度末現在で、護岸約0.3km等を残すのみとなりました。早ければ平成27年度秋頃にも完成する予定で、上流の砂防堰堤群及び下流の流路工と一体となって、福島の街を土砂災害から守ります。



今年度工事を行っている奥松川橋から上流の様子。

こちらは、すでに工事が終了している奥松川橋から下流付近。流路が広がっています。



遊砂地整備前(昭和58年12月撮影)



遊砂地整備中(平成26年11月撮影)



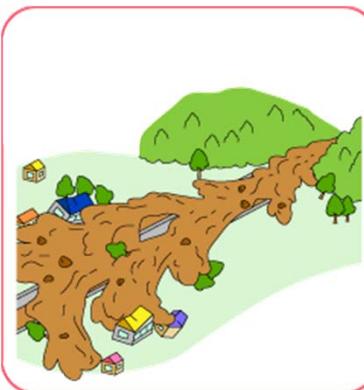
遊砂地がない場合

大量の土砂はそのまま一気に街の中まで流れ込みます。また、流れ込んだ土砂のために川底が浅くなるので、氾濫が起こりやすくなってしまいます。



遊砂地がある場合

一気に流れてきた土砂を一時的に受け止めることができます。広い流路に分散させることで、土砂の勢いが弱まり、安全に下流に流すことができます。



吾妻山火山噴火防災訓練を実施しました



◀ 降灰量調査訓練。降灰後の降水を原因とする土石流発生の危険がある箇所を抽出するための調査です。

吾妻山は、昨年12月12日に継続時間のやや長い火山性微動を観測、噴火警戒レベルが1(平常)から2(火口周辺規制)に引き上げられ、以降、火山活動がやや活発な状態で推移しています。

福島河川国道事務所では、12月12日15時に災害対策支部(注意体制)を設置し、吾妻山の監視体制を強化していますが、3月6日、噴火時に迅速かつ的確な行動をとれるよう、「吾妻山火山噴火防災訓練」を実施しました。吾妻山の噴火を想定した訓練の実施は、今回が初めてとなります。

訓練では、積雪時に、大穴火口において小規模水蒸気噴火が発生した、と想定。福島地方气象台や福島県、福島市などの関係機関にもご参加いただき、ヘリコプターによる上空からの緊急調査、衛星通信車等の災害対策用機械等の設置・運用、テレビ会議システムによる関係機関との情報伝達等について、手順や体制を確認しました。

福島河川国道事務所では、今回、浮かび上がった課題を改善しながら、今後も、万が一に備えた体制を強化してまいります。

■ 吾妻山に関する情報はコチラから ■

- 吾妻山の活動状況(气象台)

http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/213.html

- 吾妻山周辺ライブカメラ(福島河川国道事務所)

http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/abukuma_live/live_sabou.html

- 吾妻山火山防災マップ(福島市)

<http://bousai.city-fukushima.jp/>

荒川・日の倉橋付近に配備した衛星通信車。現地で撮影した映像を、福島河川国道事務所等に送ります。



▲ 訓練中の吾妻山火山防災センター(吾妻山山系砂防出張所松川庁舎)の様子。ヘリから送られてくる映像等を共有しながら、事務所や関係機関と情報の伝達を行っています。

お問い合わせはこちら

(ご意見・ご感想

・砂防に関すること)

国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所

吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)

〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14

TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)

〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4

TEL 024-591-1207

◆ 福島河川国道事務所HP (<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>) も是非ご覧下さい ◆

2015/03/18発行